

- 問1 縄文時代に作られた、人間をかたどった特徴的な土製品である「土偶」について、この道具が作られた主な目的として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--|----------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 大陸から伝わった稲作の技術を広めるための儀式的道具として作られた | 2. 食料を保存したり、煮炊きを行ったりするための日常的な容器として作られた | 3. 豊かな収穫や安産などを祈るための、信仰の道具として作られた | 4. 古墳の周囲に並べ、死者の霊を慰めたり境界を示したりするために作られた |
|-------------------------------------|--|----------------------------------|---------------------------------------|
- 問2 山形県の西ノ前遺跡から出土した、その美しい造形から「縄文の女神」として国宝に指定されている土製品についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 古墳時代の古墳の頂上付近から発見された埴輪であり、葬られた有力者の権威を示している。 | 2. 縄文時代に作られた土偶の一種であり、当時の人々の祈りや願いが込められている。 | 3. 弥生時代の遺跡から見つかった土偶であり、大陸から伝わった稲作の成功を祈るために使われた。 | 4. 飛鳥時代の寺院跡から出土した仏像の原型であり、鎮護国家の思想を反映している。 |
|---|---|---|---|
- 問3 約1万年以上続いた縄文時代の生活スタイルと、そこで使われた道具の関係について、正しい説明はどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 青銅器や鉄器が普及したことで、大規模な戦争や移動生活が繰り返された | 2. 磨製石器や弓矢、土器などが使われ、自然環境に合わせた定住生活が行われた | 3. 大型の石造建築が造られ、それらを装飾するために精巧な土器が発達した | 4. 文字が発明されたことで、法律や契約に基づいた高度な都市生活が営まれた |
|--------------------------------------|--|--------------------------------------|---------------------------------------|
- 問4 縄文時代には、重く割れやすい土器や土偶の制作、長期間の生活痕跡である貝塚の形成といった文化がみられます。これらの文化が形成された背景となる当時の人々の生活様式について、最も適切な説明を選びなさい。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. 支配者の権威を示すために、巨大な古墳を造営して周辺で暮らしていた。 | 2. 堅穴住居などを拠点とし、一定の場所に定住して暮らすようになった。 | 3. 大型の野獣を狩猟するため、獲物を追って各地を移動しながら暮らしていた。 | 4. 本格的な水稲耕作を行い、大規模な環濠集落をつくって暮らしていた。 |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--|-------------------------------------|
- 問5 北海道にはその土地の自然環境や地形に由来する地名が多く残されています。例えば、世界自然遺産にも登録されている「知床（しれとこ）」という地名は、ある先住民族の言葉で「大地の先」を意味する「シリエトク」という言葉に由来しています。この独自の言語や文化を持ち、北海道や千島列島などに古くから住んでいる民族の名称を答えなさい。 (2024年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|------------|--------|---------|
| 1. アイヌ民族 | 2. 蝦夷（えみし） | 3. 渡来人 | 4. 琉球民族 |
|----------|------------|--------|---------|
- 問6 青森県にある三内丸山遺跡の調査によって明らかになった、縄文時代の人々の生活や社会の様子として最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. ナウマンゾウやヘラジカなどの大型動物を狩るため、特定の拠点を持たずに獲物を追って移動を繰り返していた。 | 2. クリなどの植物を栽培したり、遠方の地域と黒曜石やヒスイを交易したりして、長期間の定住生活を送っていた。 | 3. 大陸から伝わった稲作を基盤とし、集落の周囲に深い堀を巡らせて外敵の侵入を防ぐ生活を送っていた。 | 4. 金属器を用いた農耕が普及し、王の権威を示すために巨大な前方後円墳を築造する社会を形成していた。 |
|--|--|--|--|
- 問7 青森県に位置する縄文時代最大級の集落跡についての記述です。この遺跡では、直径約1メートルもの栗の木の柱を用いた巨大な掘立柱建物跡や、当時の人々が居住した大型のたて穴住居跡が数多く発見されています。この遺跡の名称として正しいものを選びなさい。 (2024年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|---------|---------|
| 1. 三内丸山遺跡 | 2. 吉野ヶ里遺跡 | 3. 登呂遺跡 | 4. 岩宿遺跡 |
|-----------|-----------|---------|---------|
- 問8 縄文時代の人々の暮らしと文化についてまとめた資料によると、当時の人々は磨製石器などの道具とともに、土器を作り始めました。縄文時代において、土器が果たした主な役割として適切なものはどれですか。 (2018年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-------------------------|
| 1. 大陸との交易において、貨幣の代わりとして使用するため | 2. 大規模な稲作を行うための、種もみを長期間保管するため | 3. 木の実などの食料を煮炊きしたり、保存したりするため | 4. 金属を溶かして、より強力な武器を作るため |
|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-------------------------|
- 問9 縄文時代の遺跡から出土する、表面に縄目の文様が施されたり、大きな眼鏡のような目を持つ「遮光器土偶」などの土製品について、その当時の使われ方として最も適切な説明を選びなさい。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 大陸から伝わった仏教の教えに基づき、寺院の内部を飾るための仏像として使われた。 | 2. 稲作が普及した社会において、収穫した米を保存するための頑丈な容器として使われた。 | 3. 食物の豊穰や安産、病気の回復などを願うための、呪術的な道具として使われた。 | 4. 亡くなった豪族の墓である古墳の周囲に並べ、死者の霊を慰めるために使われた。 |
|--|---|--|--|
- 問10 縄文時代の遺跡において、海岸や水辺に近い集落付近で見つかる、食べた後の貝殻や魚の骨、破損した土器などが堆積した場所を何といいますか。当時の人々の「ゴミ捨て場」としての性格を持ち、生活の痕跡（生活跡）を現代に伝えるものを選びなさい。 (2024年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| 1. 環濠集落 | 2. 貝塚 | 3. 高床倉庫 | 4. 古墳 |
|---------|-------|---------|-------|
- 問11 石器時代の道具や生活の変化について述べた文として、縄文時代の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2018年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 本格的な水田稲作が広まったことで、石包丁を用いた穂首刈りが一般的になった。 | 2. 青銅器や鉄器が大陸から伝わり、石器は次第に祭祀用の道具へと変化していった。 | 3. 氷河期が終わり温暖な気候になる中で、石をみがいた磨製石器や土器が使われ始めた。 | 4. マンモスなどの大型の獣を追うため、移動生活に適した打製石器のみを使い続けた。 |
|--|--|--|---|
- 問12 2019年に制定された「アイヌ施策推進法」では、アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現を目指しています。アイヌ民族が日本の先住民族であることを認め、その独自の伝統や文化を維持・振興することで実現しようとしている、多様な背景を持つ人々が共に暮らす社会のあり方を何と呼びますか。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|-----------|------------|
| 1. 高度情報化社会 | 2. 持続可能な社会 | 3. 中央集権社会 | 4. 多文化共生社会 |
|------------|------------|-----------|------------|
- 問13 縄文時代の遺跡からは、女性をかたどったとされる土偶など、当時の精神文化を反映した遺物が多く発見されています。これらの遺物が作られた目的や背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|------------------------------------|---|--------------------------------------|
| 1. 大陸との交易において、有力者が自分の富や権力を誇示するために作られた | 2. 稲作が普及し、収穫した米を保存するためのまじないとして作られた | 3. 身分の高い人物が亡くなった際、その墓である古墳に副葬品として納めるために作られた | 4. 自然の恵みに感謝し、食べ物豊かなことや安産などを祈るために作られた |
|---------------------------------------|------------------------------------|---|--------------------------------------|